



江別第一中学校区 めざす子ども像（15の姿）  
 夢をいただき、仲間とともに  
 未来をひらく子ども  
 江別第一中学校 めざす生徒像  
 「夢・目標に向かって自ら学び、対話を  
 通して仲間とともに成長する生徒」  
 令和 5年 4月28日

地域で注目される一 中生

4月25日（火）、振替休日明け朝の職員室に、衝撃のニュースが伝わりました。  
 「引っ越ししたばかりで、迷子になった小学1年生を、昨日中学生が助けてくれました。」中学校には、なかなかそのような良い連絡はありません。学級への連絡の結果、部活動帰りの剣道部員2名の機転の利いた行動と判明。嬉しいお知らせでした。

2011年3月11日に起きた東日本大震災では、岩手県釜石市の中学生がこれまでの学びを活かし、訓練のときに上がった場所よりも高い場所に上がる必要があると判断し、小学生を連れて全員が無事に避難することができたという記録があります。

高校生になると、通う高校が地域から離れていることが多いため、中学生の役割に地域の注目が集まっています。



4月22日（土）のPTA総会では、「学校では交通安全指導を繰り返し行っていますが、お気づきの点がございましたら、ご連絡ください。」とお伝えしました。事故が無いことはもちろん、注目されていることを忘れずに行動してください。

## 部活動に新しい仲間が加入！新たな集団のスタート！

1年生にとって、4月は中学校生活のスタートの月。昨年の部活動体験から始まり、対面式での部活動紹介、そして部活動朝勧誘に関心を持つ1年生の姿がありました。自分を鍛えるために、新たな課題を持つ姿は、立派です。最初は大変だと思いますが、少しずつ活動に慣れ、「なりたい自分」に向けて努力してください。

4月20日（木）には、部活動結成集会がありました。全員がしっかりした態度で参加していた様子に、感心しました。話し手の位置が変わると、その方向に全員がさっと動く姿も素晴らしいものでした。

早速対外試合でも、部活動での成長の姿が示されています。



部活動結成集会に真剣に臨む 立派な態度